



2023労働条件闘争 妥結概況(5月末時点)

- 5月末の集計をした6月1日10時時点で、雇用形態別には、正社員(フルタイム)組合員は 1,255 組合、短時間(パートタイム)組合員は 367 組合、契約社員組合員は 140 組合が妥結した。142 万人強の組合員の賃上げが決まった。
- 正社員組合員、短時間(パートタイム)組合員の妥結ともUAゼンゼン結成後の2013年賃闘から前年までの水準を大きく上回る、最も高い賃上げとなっている。要求水準を引き上げ交渉したことが高い妥結水準に結びついている。
- 正社員組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 10,552 円(3.65%)、賃金引き上げ分(ベア等)は 6,518 円(2.16%)となっている。前回集計より若干低下しているものの、物価上昇分に見合った賃上げへの努力が一定の成果を挙げている。
- 短時間(パートタイム)組合員の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は 52.7 円(5.08%)の引き上げとなっており、5月末時点では8年連続で正社員組合員の引き上げを上回り、雇用形態間格差是正の流れが加速している。とりわけベア等引き上げ分については 4.40%(45.7 円)と物価上昇分を大きく超えている。
- 初任賃金は、高卒(282 組合)で 7,486 円(4.2%)・大卒(297 組合)で 9,187 円(4.3%)の引き上げとなり、改定が大きく進んでいる。
- そのほか、労働時間改善やあらゆる就業形態における公正処遇の実現を中心として、闘争方針にもとづき幅広く交渉が行われて成果を挙げている。

1. 正社員(フルタイム)組合員の妥結状況

- ① 1,255 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は、加重平均で 10,552 円(3.65%)であり、前年5月末の 6,265 円(2.20%、1,189 組合集計)に比べ、妥結水準とともに妥結組合数も大きく上回っている。また、224 組合で満額回答となっている。
- ② 賃金体系維持が明確な 406 組合の賃金引き上げ分(ベア等)の加重平均は 6,518 円(2.16%)であり、前年5月末の 1,812 円(0.62%、419 組合集計)を大きく上回っている。
- ③ 前年と比較できる 1,219 組合の妥結総合計(制度昇給、ベア等込)は前年を 4,378 円(1.46%)上回っている。賃金体系維持が明確な 391 組合の賃金引き上げ分(ベア等)の分布をみると、全規模で 20.0%、300 人未満の組合でも 18.3%の組合が3%を超えている。2022 闘争で3%を超えたのは 1 組合にすぎず、2023 闘争は前年とは次元の異なる賃金引き上げとなっている。
- ④ 初任賃金は、高卒(282 組合)で 7,486 円(4.2%)・大卒(297 組合)で 9,187 円(4.3%)の引き上げとなっている。闘争方針である大卒で22万円、高卒で17万9千円以上の初任賃金の水準を獲得している組合の比率は高卒で約 43%、大卒で約 35%となっている。
- ⑤ 企業内最低賃金は 238 組合が 7,096 円(4.0%)の引き上げを獲得した。

【部門別妥結状況】

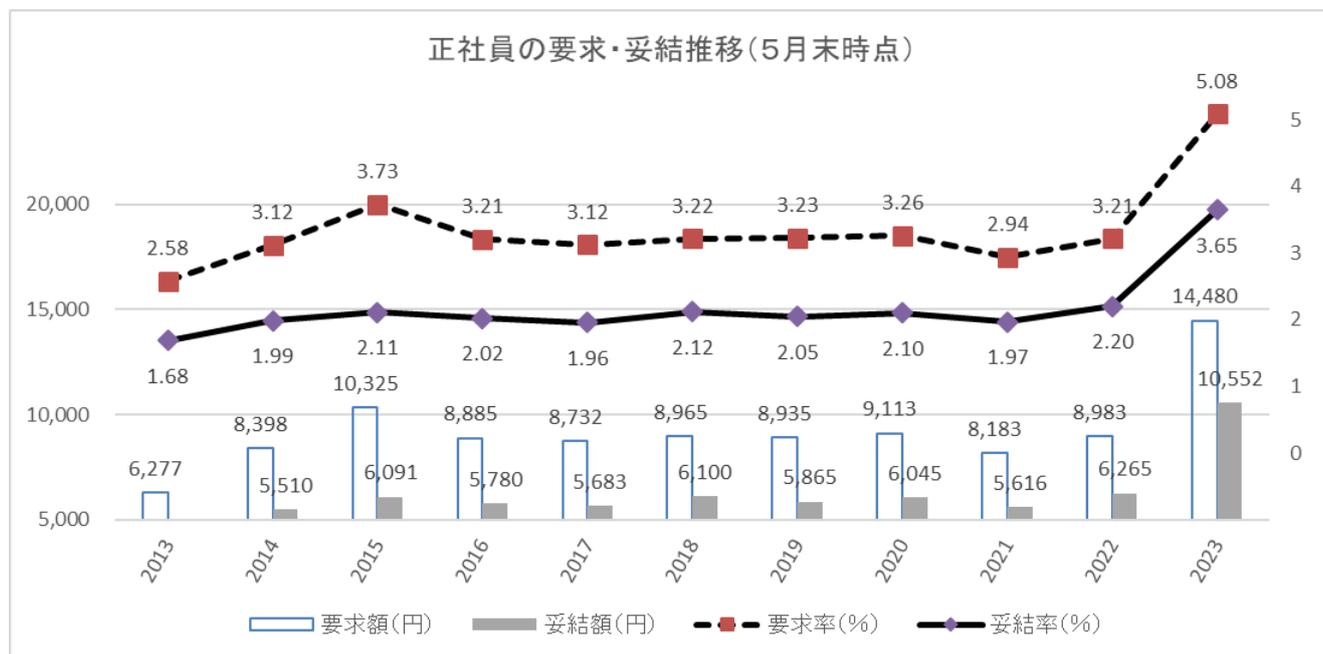
		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計						〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合における賃金引き上げ分(ベア等)の集計							
		組合数 ／人数	2023要求		2023妥結		2022妥結		組合数 ／人数	2023要求		2023妥結		2022妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純 平均	全体計	1,255組合	12,744	5.01	8,018	3.09	4,871	1.89	406組合	8,913	3.16	5,105	1.80	1,334	0.48
	製造産業部門	540組合	11,806	4.77	7,538	2.99	4,636	1.84	193組合	8,570	3.10	4,856	1.75	1,209	0.44
	流通部門	368組合	13,922	5.20	8,500	3.16	5,093	1.89	120組合	8,610	2.94	4,844	1.66	1,359	0.46
	総合サービス部門	347組合	12,955	5.20	8,255	3.20	5,009	1.97	93組合	10,017	3.55	5,962	2.08	1,522	0.58
加重 平均	全体計	586,322人	14,480	5.08	10,552	3.65	6,265	2.20	330,538人	9,744	3.23	6,518	2.16	1,812	0.62
	製造産業部門	139,622人	14,111	4.82	11,135	3.75	6,642	2.21	99,748人	9,381	3.15	6,897	2.29	1,736	0.58
	流通部門	335,061人	14,444	5.08	10,324	3.60	6,196	2.19	185,919人	9,664	3.19	6,382	2.11	1,812	0.60
	総合サービス部門	111,639人	15,052	5.41	10,505	3.69	6,018	2.22	44,871人	10,881	3.61	6,232	2.05	1,930	0.76

【規模別妥結状況】

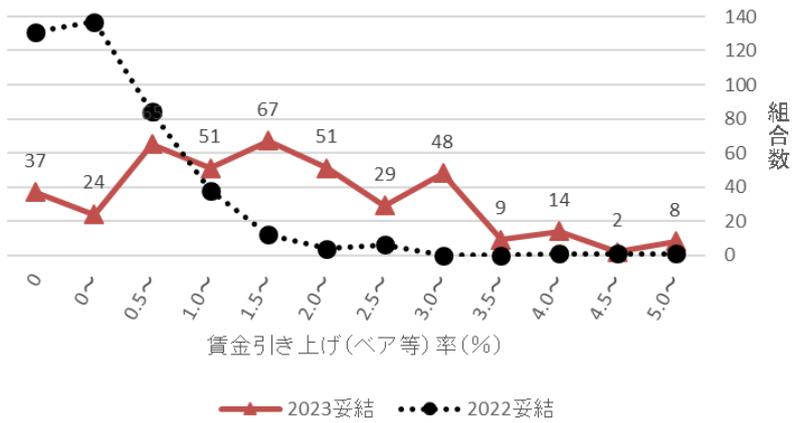
		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					賃金体系維持が明確な組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	要求		妥結		組合数 人数	要求		妥結	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	1,258組合	12,744	5.01	8,018	3.09	406組合	8,913	3.16	5,105	1.80
	300人以上	380組合	14,315	5.12	9,909	3.52	197組合	9,455	3.22	5,769	1.96
	300人未満	878組合	12,061	4.96	7,197	2.91	209組合	8,402	3.10	4,482	1.66
加重平均	全体計	586,510人	14,480	5.08	10,552	3.65	330,538人	9,744	3.23	6,518	2.16
	300人以上	505,771人	14,754	5.09	10,952	3.73	304,860人	9,842	3.25	6,657	2.19
	300人未満	80,739人	12,764	5.02	8,040	3.11	25,678人	8,578	3.09	4,873	1.75

【部門別前年同組合比較】

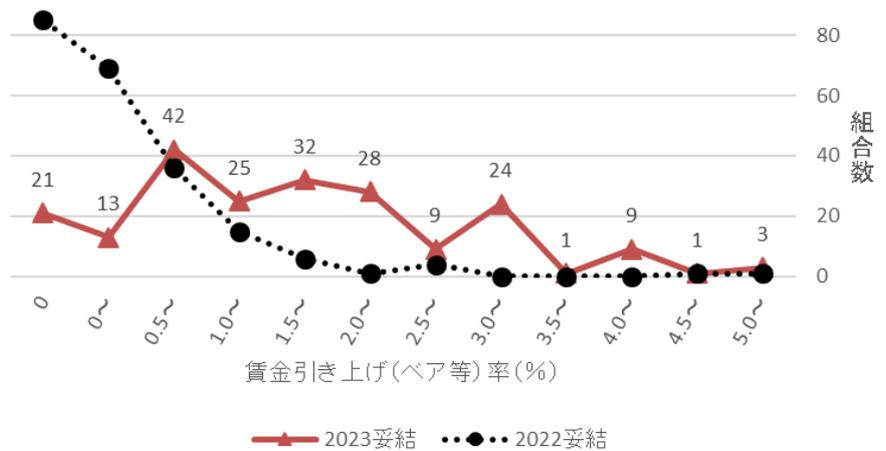
		総合計(制度昇給、ベア等込)引き上げの集計					〈内〉賃金引き上げ分が明確にわかる組合の賃金引き上げ分(ベア等)の集計				
		組合数 人数	2023妥結		前年差		組合数 人数	2023妥結		前年差	
			額(円)	率(%)	額(円)	率(%)		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	全体計	1,219組合	7,984	3.07	3,212	1.21	391組合	5,088	1.77	3,738	1.29
	製造産業部門	529組合	7,485	2.97	2,849	1.12	186組合	4,836	1.74	3,440	1.22
	流通部門	358組合	8,429	3.12	3,420	1.23	118組合	4,893	1.62	3,585	1.17
	総合サービス部門	332組合	8,297	3.21	3,567	1.32	87組合	5,893	2.05	4,584	1.59
加重平均	全体計	575,777人	10,552	3.63	4,378	1.46	323,087人	6,515	2.13	4,778	1.55
	製造産業部門	134,889人	11,105	3.73	4,473	1.50	95,936人	6,823	2.25	5,044	1.65
	流通部門	332,008人	10,345	3.58	4,221	1.40	183,372人	6,425	2.09	4,653	1.50
	総合サービス部門	108,880人	10,499	3.68	4,742	1.59	43,779人	6,218	2.05	4,721	1.55



賃金引き上げ(ベア)率推移(同一組合)



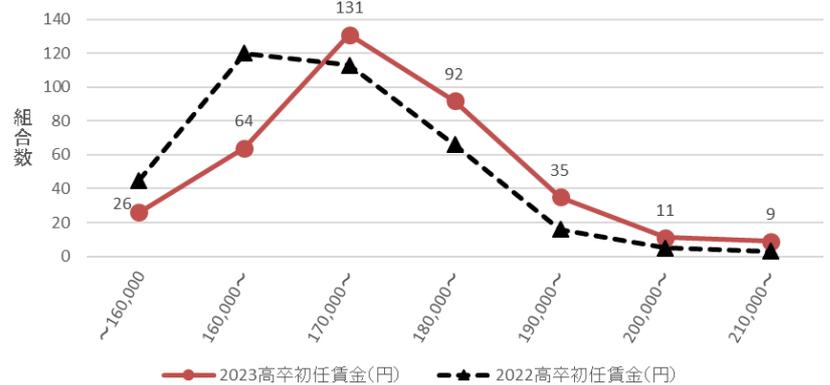
300人未満 賃金引き上げ(ベア)率推移(同一組合)



大卒初任賃金推移(同一組合)



高卒初任賃金の推移(同一組合)



2. 短時間(パートタイム)組合員の妥結状況

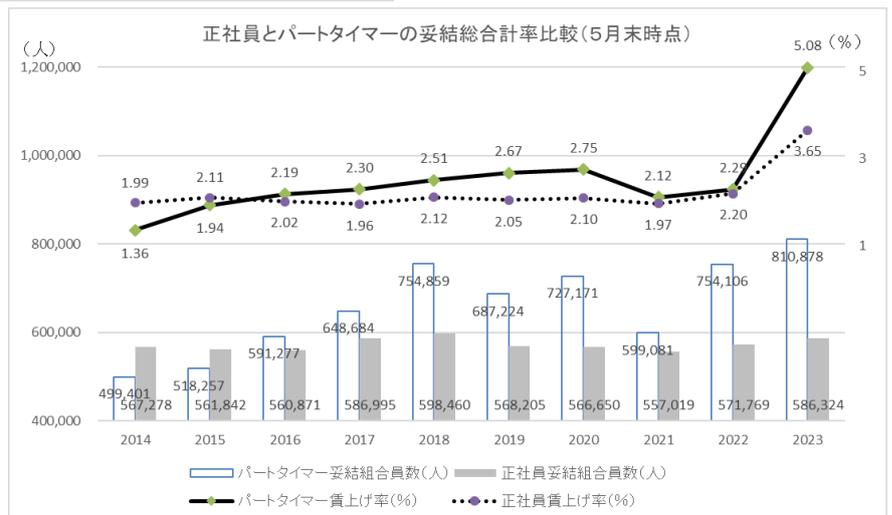
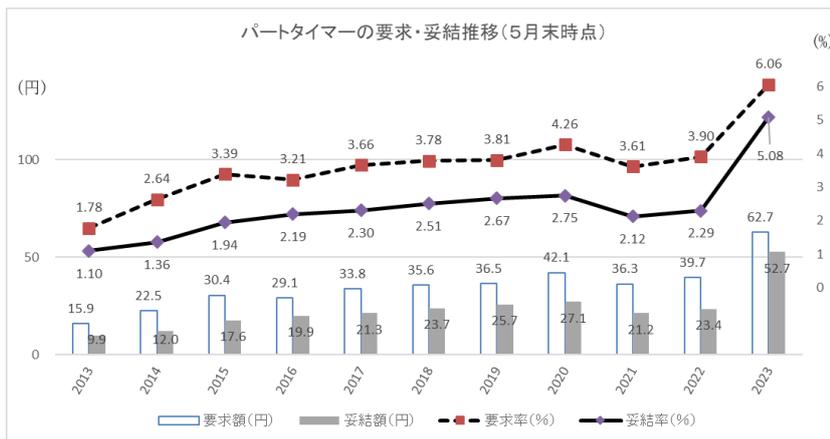
- ① 妥結した 367 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で 52.7 円(5.08%)の引き上げとなっており、正社員の 3.65%を大きく超え、5月末時点としては8年連続上回っている。また、29%の 105 組合で満額回答となっている。
- ② 前年と比較できる 335 組合の加重平均額は 30.5 円(2.83%)の増加となっている。
- ③ 企業内最低賃金は 29.9 円(3.2%)の増額となっている。99 組合(約 27%)で引き上げを獲得しており、前年の 62 組合を超え、取り組みが進んでいる。

【妥結状況】

(円・%)	総合計(制度昇給、ベア等込)							賃金引き上げ分(ベア等)の集計						
	組合数 人数	2023要求		2023妥結		2022妥結		2023要求		2023妥結		2022妥結		
		額	率	額	率	額	率	額	率	額	率	額	率	
単純平均	367組合	59.6	5.76	40.0	3.87	21.1	2.05	47.4	4.52	34.4	3.24	17.1	1.66	
加重平均	810,878人	62.7	6.06	52.7	5.08	23.4	2.29	54.1	5.25	45.7	4.40	18.0	1.76	

【前年同組合比較】

	総合計(制度昇給、ベア等込)				
	組合数 人数	2023妥結		妥結同組合前年比	
		額(円)	率(%)	額(円)	率(%)
単純平均	335組合	40.6	3.90	20.0	1.89
加重平均	774,717人	52.8	5.10	30.5	2.83



2. 契約社員組合員の妥結状況

- ① 妥結した 140 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)は加重平均で 6,766 円(3.11%)の引き上げとなっている。また、前年と比較できる 120 組合の総合計(制度昇給、ベア等込)の加重平均は前年を 3,257 円(1.45%)上回る。

以上

【お問合せ】企画局 鈴木
tel 03-3288-3520